User's Manual

Model 751534-J2
ラックマウント用キット (JIS 連装用)
取扱説明書

1. 梱包内容

以下の部品が梱包されていることをご確認ください。品不足や外観に異常が認められる場合には、お買い求め先にご連絡ください。

部品名称	数量	部品名称	数量
左側ラックフレーム	1 個	皿小ねじ (M4 × 14mm)	8 本
右側ラックフレーム	1 個	皿小ねじ (M3 × 8mm)	2 本
センターブラケット	2 個	バインド小ねじ (M4 × 6mm)	1 本
アッパーブラケット	1 個	バインド小ねじ (M3 × 14mm)	1 本
リアブラケット	1 個	目隠しシール	8 枚

2. このマニュアルで使用している記号と表記法

警　告　取り扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険があるときに、その危険を避けるための注意事項が記載されています。

注　意　取り扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか、または物的損害のみが発生する危険があるときに、それを避けるための注意事項が記載されています。

Note　本機器を取り扱ううえで重要な情報が記載されています。

3. 本機器を安全にご使用いただくために

本機器は、専門知識のある方がご使用いただくことを前提に開発された製品です。
本機器を測定器と組み合わせて正しく安全に使用していただくため、本機器および測定器の安全注意事項を必ずお守りください。本機器および測定器のマニュアルで指定していない方法で使用すると、本機器および測定器の保護機能が損なわれることがあります。
このマニュアルは製品の一部として重要な内容を含んでいます。本機器を廃棄するまで、本機器を使用するときにすぐご覧になれるところに、このマニュアルを大切に保存してください。なお、これらの注意に反したご使用により生じた障害については、YOKOGAWA は責任と保証を負いかねます。

本機器は測定器を連結しラックにマウントするためのキットです。用途以外には使用しないでください。

YOKOGAWA ◆
6th Edition : November 2021 (YMI)
All Rights Reserved. Copyright © 1995 Yokogawa Electric Corporation
All Rights Reserved. Copyright © 2021 Yokogawa Test & Measurement Corporation
Printed in Japan
IM 751534-J2-01J (1/5)
6版
IM 751534-J2-01J/6

4. ラックマウントするときの部品の取り外し方法 (1 台当たり)
前部側脚と後部側脚がそれぞれ分離型の場合

• 取っ手の取り外し

1. 取っ手の位置を真上よりやや後ろにして，回転部の根元をつかみ矢印の方向に広げて外します。

2. 前部側取っ手ベース (b) の取り付けねじ (a) を外します (2 箇所)。

• 底部の脚の取り外し

1. 脚 (c) に黒色ピン (i) がはめ込まれているタイプでは、黒色ピン (i) を図のように細目のマイナスドライバを使用して引き抜きます (4 箇所)。

2. 矢印 B の方向 (測定器本体後方) に力を加え、脚 (c) をスライドさせます (4 箇所)。

3. 矢印 C の方向 (下方) に力を加え、脚 (c) を外します (4 箇所)。

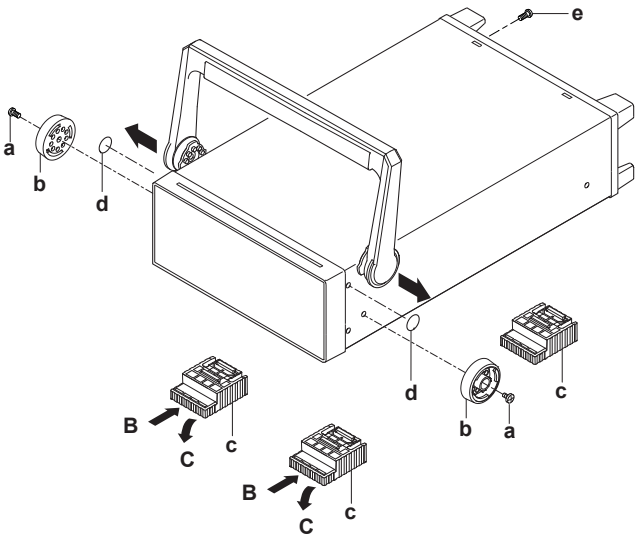
• 目隠しの取り外し

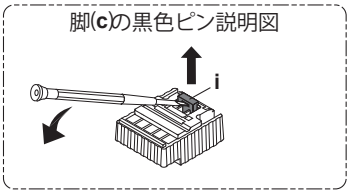
目隠し用シール (d) をはがします (2 箇所)。

• リアフレーム取り付けねじの取り外し

連結する測定器を 2 台並べたとき、フロント側から見て右 (左) 側にある測定器を「右 (左) 側測定器」とします。右側測定器の、リア側から見て右側のリアフレーム取り付けねじ (e) を取り外します。(1 箇所)。

左側測定器のリアフレーム取り付けねじは取り外しません。





前部側脚と後部側脚がそれぞれ一体型の場合

・取っ手と前部側脚の取り外し

1. 取っ手の位置を真上よりやや後ろにして，回転部の根元をつかみ矢印の方向に広げて外します。

2. 前部側脚の取り付けねじ (a) を外します (2 箇所)。

・後部側脚の取り外し

目隠し用シール (b) をはがし，後部側脚の取り付 けねじ (c) を外します (2 箇所)。

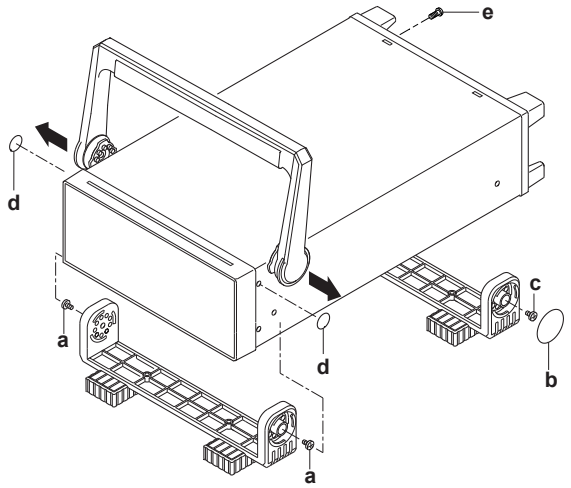
・目隠しの取り外し

目隠し用シール (d) をはがします (2 箇所)。

・リアフレーム取り付けねじの取り外し

連結する測定器を 2 台並べたとき、フロント側から見て右 (左) 側にある測定器を「右 (左) 側測定器」とします。右側測定器の、リア側から見て右側のリアフレーム取り付けねじ (e) を取り外します。(1 箇所)。

左側測定器のリアフレーム取り付けねじは取り外しません。



5. ラックマウント金具の取り付け方法

警　告

感電や火災防止のため、必ず取り付け穴を完全にふさぐように目隠しシールを貼ってください。

注　意

連結した測定器はラックマウント金具をすべて取り付けた状態で持ち上げてください。すべて取り付けた状態でないと、ラックマウント金具が変形したり測定器が落下したりすることがあります。

1. 左側測定器と右側測定器の脚取り付け穴 (8 箇所) に目隠しシール (1) を貼ります。
2. 左側測定器本体の左側部に、左側ラックフレーム (2) を M4 × 14 mm の皿小ねじ (3) で取り付けます (2 箇所)。

   左側測定器本体の右側部に、センターブラケット (A 部が突起のほう)(4) を M4 × 14 mm の皿小ねじ (3) で取り付けます (2 箇所)。

   締め付けトルク参考値：1.2 N･m ～ 1.3 N･m
3. 右側測定器本体の右側部に、右側ラックフレーム (5) を M4 × 14 mm の皿小ねじ (3) で取り付けます (2 箇所)。

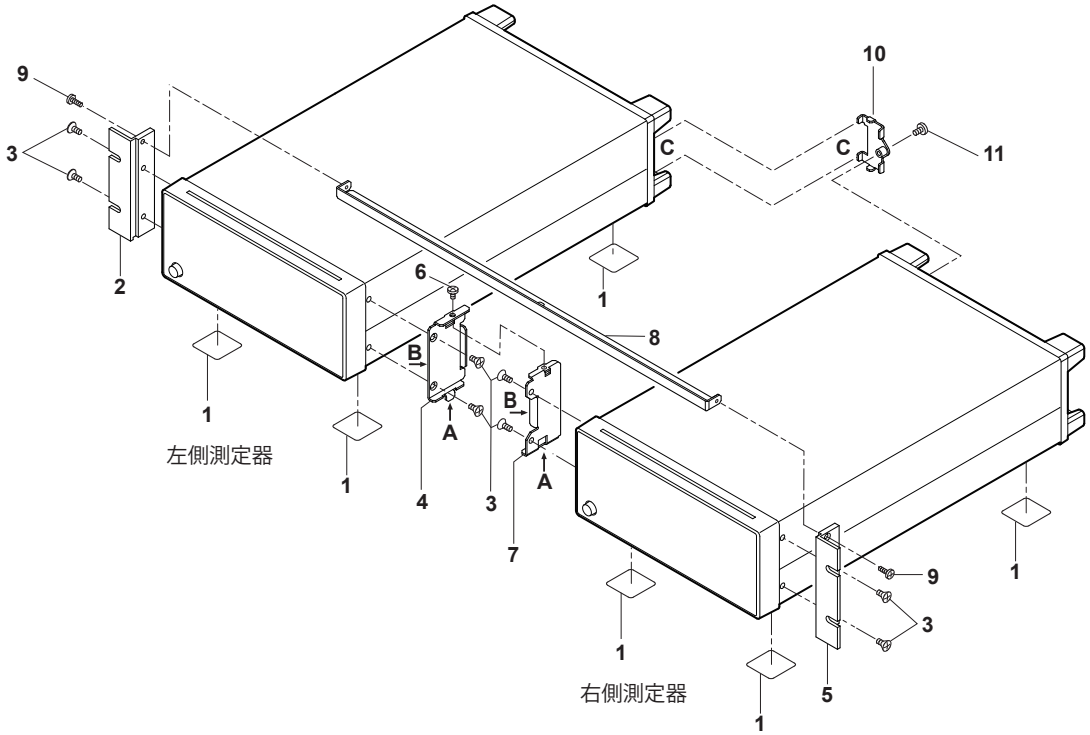
   右側測定器本体の左側部に、センターブラケット (A 部が角穴のほう)(7) を M4 × 14 mm の皿小ねじ (3) で取り付けます (2 箇所)。

   締め付けトルク参考値：1.2 N･m ～ 1.3 N･m
4. 左側測定器と右側測定器とをセンターブラケット (4)(7) の A 部をはめあうようにして連結し、M4 × 6 mm のバインド小ねじ (6) で取り付けます (1 箇所)。センターブラケット (7) の曲げ部 B を、センターブラケット (4) の B 部に当て、上下方向へスライドさせて連結してください。

   締め付けトルク参考値：1.2 N･m ～ 1.3 N･m
5. アッパーブラケット (8) を右側および左側ラックフレームに M3 × 8 mm のバインド小ねじ (9) で取り付けます (2 箇所)。

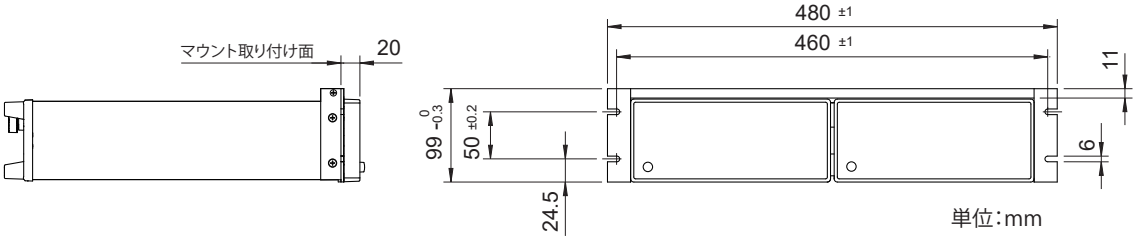
   締め付けトルク参考値：0.6 N･m ～ 0.7 N･m
6. 右側測定器のリア部にリアブラケット (10) を M3 × 14 mm のバインド小ねじ (11) で取り付けます (1 箇所)。リアブラケット (10) の曲げ部 C は左側測定器の C 部に被せるように取り付けてください。

   締め付けトルク参考値：0.6 N･m ～ 0.7 N･m



6. ラックへの取り付け方法

下図の寸法に従って取り付けてください。



Note

- 必ず下からの支えを施してください。このとき、測定器の吸気口や排気口をふさがないようにしてください。
- 通風のために、連結した測定器のリア側に 100 mm、その他の面の周囲に 20 mm 以上の空間を確保してください。